



編集・発行 2023.12.21

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会広報委員会 笠間市美原3-2-11 TEL.0296-77-0730
E-mail info@kasama-syakyo.jp URL https://www.kasama-syakyo.jp/



青葉の会（笠間地区20区）

撮影 畠山

も く じ

① 第73回茨城県社会福祉大会	2
② サロン 青葉の会・サロン交流会を開催しました	3
③ 『社協』を知っていますか？その11・9月の大雨災害で職員を派遣	4
④ 就労継続支援B型事業・活動してみませんか！病院への送迎（募集）	5
⑤ ボランティアセンターだより	6～7
⑥ 上押辺地区コミュニティー（ふれあい）増進事業・赤い羽根共同募金 街頭募金報告	8
⑦ 善意銀行・あなたにもできる身近なボランティア（エコキャップ）	9
⑧ インフォメーション・心配ごと相談所日程表・編集後記	10



この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金を受けています。

第73回茨城県社会福祉大会

市内のボランティア5団体と個人13人が表彰されました

10月26日(木)ザ・ヒロサワ・シティ会館(水戸市)で、第73回茨城県社会福祉大会が開催されました。

茨城県知事表彰

社会福祉施設職員

笠間市くるす保育園

横山 暁子

笠間市ともべ保育園

関 順子

軽費老人ホームケアハウスかさま

北村 多果子

社会福祉援助功労者

配食さくら

笠間市スクエアステップリーダー会

岩間支部

ハイビスカスの会

おはなしの会サルビア

心配ごと相談員

塩畑 一洋

大月 裕美

社会福祉団体関係者

社協職員

小沼 俊之



大井川知事による表彰



表彰される皆さん



竹之内会長による表彰

茨城県社会福祉協議会会長表彰

施設職員

特別養護老人ホームかさまグリーンハウス

森田 理恵

通所介護センターグリーンハウスともべ

大津 定子

居宅介護支援センターかさまグリーンハウス

和田 智恵

認知症高齢者グループホームかさま

仲田 浩子

青木 玲子

訪問介護センターかさま

軽部 史千

ボランティア

すいよう会

ホームヘルパー

社協介護保険事業所

齋藤 聡子



表彰された笠間市内団体・個人

オープニング・アトラクション NPO法人「ポルターモ」

昨年に続き、式典に先だって行われたオープニングアトラクションは、NPO法人ポルターモの皆さんの語りと音楽でつづるコンサート。

舞台の上手に女性が座り、下手の演奏者の音楽に合わせてマイクで語る。故郷に対する思いを抱く人々のこと、とりわけ、12年半前の東日本大震災の被災者の皆さん。「風の電話ボックス」が亡くなった人々へのアクセスとなり、人のつながりが生まれ歌ができたこと。原子力災害で福島から避難してきた人の声で始まったひまわりの種を育てること。

ポルターモの「ポルター」はイタリア語で「扉」、「アモーレ」は「愛」、愛の扉が拡がって行きますようにとの思いを込めてつけたこと等々。

最後は、「花は咲く」を会場全員で歌って終わりました。(藤森)

🎵 NPO法人「ポルターモ」
2011年結成。2016年に東日本大震災からの復興を願いオリジナルコンサートを開いて以降「復興への思いを語り音楽でつむぐコンサート」を行う。メンバーは音楽大
学出身者を中心に構成。

私達の住んでいる20区（笠間地区の行政区名、笠間小学校付近）では、住民のより幸福な生活と一層の親睦・交流を図るため「柏親睦会」を、平成27年に設立しました。現在、健康体操、ヨガ、囲碁の会、飲み会など10のサークルがあります。「青葉の会」も、気軽に集い談笑する会として結成されました。

毎月二回、午後のひとときを地区内にある集会所に集います。楽しくおしゃべりをするのが目的ですが、毎回、何かしらのイベントを行っています。今年度は市内散策、ゴキブリ団子づくり、市のまちづく



菊祭り会場を散策



サクスの音色にうっとり

り出前講座を利用してのコンサートなどを行いました。また、会員の中に指導してくださる方がいますので、スクエアステップやフォークダンスなど軽い運動も取り入れています。会員の皆さんの「○○がやりたい」という声で会が運営されています。

団体で行うゲームなど、ひとりではできない事が経験できますし、顔をあわせて話し合うことで楽しい時間を過ごせます。皆さんが健康で楽しい生活が送れるよう、これからも活動を続けていきたいと思っています。

サロン交流会を開催しました

9月15日（金）市内のふれあいサロン運営者が一堂に会し、地域福祉センターともべで交流会を開催しました。今回は42人の参加です。

はじめに、地域包括支援センターの保健師さんから認知症サポーターについての講話を聞きました。今後、団塊の世代が75歳を超える2025年に向け、地域での支え合いをより意識する機会となりました。

その後、笠間「ころミルク店より」まごころサポート事業」の紹介がありました。15分500円／で生活のちょっとした困りごと（例えばゴミ捨てや買い物代行など）をサポートしてくれます。さっそく近所の高齢者に教えてあげよう！との声も。



保健師さんの講話

その他、いばらきコープの地域貢献として、サロンで活用できる食育教室の案内がありました。

後半はグループに分かれての情報交換会です。

参加者の皆さんは、日頃のサロン運営の悩みや自分のサロンのいいところを話し合い、情報というお土産をたくさんもらって閉会となりました。

「ふれあいサロンとは？」

ふれあいサロンは、身近な地域で気軽に楽しく集まれる場所です。参加者同士の交流や介護予防、閉じこもりの防止などを目的としています。

サロンに行ってみたい、サロンをやってみたいという方は、社協までお問い合わせください！



『社協』を知っていますか？

その⑪

職員インタビュー

地域の皆様に
社協を知って
もらいたい！

本所
事務局長 次長
松田輝雄 海老澤清美



私たちは、社協事務局の総括であり、3地区の事務所と事業の全体的な調整を行っています。職員が働きやすい環境を作るのも私たちの役割です。これからも職員一丸となって地域の皆様と一緒に地域福祉の推進に努めます。

これからも
地域のために
汗をかきたい

笠間支所 地域福祉グループ
柴沼真一



私は主に、地域福祉事業を担当しています。地域住民の皆様で構成される支部・地区社協やサロン活動、社会福祉協議会の会員会費、赤い羽根共同募金運動等の事業を通し地域の方々と関わっています。

日々、様々な相談が寄せられますが、相談者に寄りそいながら、柔軟に対応できるように心がけていきたいです。

地域の皆様に
喜んでもらえる
ように頑張りたい

総務管理グループ
市原翔太



私は「赤い羽根共同募金」を担当しています。皆様から募金していただいたお金は、高齢・児童・障がいのある方等を支援するため、配食サービスや児童に向けた福祉体験など、人々をつなぐ地域福祉活動に使われています。

今後も、さまざまな経験を積み笠間市民の皆様の生活をより豊かにするための仕組みを作っていきたいと思います！



ボランティア受付の打ち合わせ

笠間市社協は高萩市を担当。ボランティアの受付業務やニーズの調査、災害現場近くに設置されたサテライト拠点の運営などの支援を行いました。

被災地の災害ボランティアセンターの運営を補佐するため県社協の要請で、41市町村の社協職員が、3市のボランティアセンターに分散して派遣されました。

《笠間市社協職員派遣の内容》

今年9月8日の大雨災害

で、北茨城市、高萩市、日立市に災害ボランティアセンターが設置されました。

被災地の災害ボランティア

センターの運営を補佐するため県社協の要請で、41市町村の社協職員が、3市のボランティアセンターに分散して派遣されました。

9月の大雨災害で職員を派遣
高萩市災害ボランティアセンターへ

《災害ボランティアセンターの役割》

災害が発生した被災地に設置され、運営はおもに、被災地の社会福祉協議会が担当します。

災害ボランティアセンターは、被災者のニーズ（泥の撤去、家具の運び出し、室内外の清掃など）を把握し、それに必要なボランティアを受け入れ、人員を調整、円滑なボランティア活動ができるようにする拠点です。



ボランティア派遣の調整

就労継続支援B型事業

笠間市障害者福祉センターともべ「たけのこ」、いわま「おおぞら」は、利用者一人ひとりの能力と特性に応じた支援を行い、福祉的就労の場の提供と、地域社会で生活することを目的としています。

主な作業は、フルーツキャップ梱包や文具の梱包等、下請け作業を中心にを行っています。

その他にも、調理実習や買物学習、たけのこ・あおぞら合同遠足や映画鑑賞会、合同おたのしみ会等たくさんの行事があり、市や県主催事業への参加、地域の方々との交流も行っています。



いばらきフラワーパーク(石岡市)

コロナ

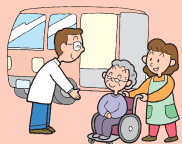
禍でたくさんさんの行事が中止になり、いろいろな制限された中でも、利用者の皆さんは笑顔を絶やさず、毎日楽しく作業を行いました。少しづつ緩和され、以前のように行事も行えるようになり、遠足や運動会等に行けることを心待ちにしながら通所しています。栗のたくさんさんできる季節は、栗拾い作業も実施しています。高齢で拾う事が難しくなってしまう農家さんと社協が契約し、利用者の方が一生懸命拾っています。屋外での作業は気分転換にもなるようで、とても疲れる作業ですが、誰が行くか争奪戦です。



文具の袋詰め



栗拾い



活動してみませんか！病院への送迎

募集

在宅福祉サービスセンター 0296(78)3939



送迎車と車イスごと乗れるリフト車

この事業は「困った時はお互いさま」の精神で、地域に住む人が安心して暮らせるように、家事や育児・病院への送迎や付き添いなど必要に応じて適切な支援をする有償サービスです（1時間700円）。今回は、移送サービスに携わってくださる方を募集しています。

現在、移送サービスに25人が関わっています。活動するには、講習会に参加してからとなります。

この事業は、自分の空いている時間に活動したり、一人の利用会員には2〜3人で関わっているので無理のないよう調整しています。（関）

♥利用会員の声

3年前に介護認定を受け、ケアマネジャーからの紹介で利用することに。今は月に2回の通院と、3か月に1回の主人の病院への付き添いで利用しています。

いろんな方にお世話になり、自分も親切で大変助かっています。この活動が長く続くことを望んでいます。（I）

♥協力会員の声

●退職してから福祉の仕事をしていましたが、少しゆとりがほしいと思い、この送迎へ。今の活動は、週に1回位ですが、ほかには家で野菜作りなどをして楽しんで満足しています。この活動を知らない人が多いので、もっと発信してほしいです。（G）

●仕事を退職し、何かお手伝いできないかと社協を訪ねこのサービスを紹介され入会して、今年で4年…。病院までの車のなかでは、

いかに会話を引き出すかが難しいですが、送り届けた時はお役に立っていると思うと、ほっと嬉しさも感じています。この活動がもっと多くの方に伝わってほしいと願っています。（A）

く り を 目 指 し て

「福祉バザー」が友部・岩間・笠間各支所で開催され、大盛況のうちに終わりました。

※第一火曜日の会は、講演やレクリエーション・研修会・お話し会などを行い、福祉を一層理解してもらう日として
います。

大集合したボランティア交流会。1部は、地域包括支援センター職員による落語での認知症講話。2部は、澤俊子合奏団による箏の演奏会。箏はホールいっぱい美しい音色を響かせていました。

調理実習ではグループに分かれてみんなで協力しながらのお弁当作りができたのも、



楽しい時間を過ごさせていた
ただいたのも、社協のスタッ
フの方々のサポートや協力の
いただけたおかげでもあるの
でとても感謝しております。
また機会がある時には参加し
たいと思います。

これからは、私自身も誰かのお役に立てるように、地域のボランティア活動にも積極的に参加していきたいと思えたのは、今回の講座に参加したの氣付きとなりました。本当にありがとうございます。



にぎわうバザー（友部公民館）

ボランティア

住みよいまちづ

令和5年度 ボランティア連絡協議会

福祉バザー

- ★ 友部支部
10月22日 友部公民館
『ふるさとまつりinかさま』
- ★ 岩間支部
10月28日 社協岩間支所(下郷5139-1)
- ★ 笠間支部
11月4日 社協笠間支所(石井717)

皆様のご協力に感謝!!

福祉バザー売上

友部支部	407,346円
岩間支部	129,165円
笠間支部	168,200円

※収益金は地域福祉活動費として活用させていただきます。



笠間支所



岩間支所



11月22日、笠間市立体育館にて、笠間市ボランティア連絡協議会交流会を開催しました。
今回はボッチャと輪投げ大会ということで、前年度の講話や寄席とは一風変わり、アクティブな交流会となりました。
これからも3支部一体となりボランティア活動を盛り上げていきます。



令和5年度

11/22

ボッチャと輪投げ

笠間市ボランティア連絡協議会交流会

笠間市立体育館

191人参加



ボランティアサークル「イベント協力隊」のご協力のもとボッチャ体験を行いました。
児童の皆さんからは、
●初めてだけど楽しかった
●障がい者や、子どもから大人まで、どんな人でもできるスポーツでいいなと思った
●考えながらやるのがわかった
などの声があがりました。

11/5

友部二小ボッチャ体験

4年生 92人参加

上押辺地区コミュニティ（ふれ合い）増進事業

【楽しい催しだぜー全員集合】（地域子供を中心にした夏祭り開催）報告
笠間市社会福祉協議会岩間地区（上押辺）社協運営委員 中野弘一

新型コロナウイルスの影響もあり、「地域の子供たちに地域住民とのふれあった記憶が残らない」という将来に向けた課題が発生していました。

そのため、上押辺社協推進メンバーが中心となり関係部署と複数回協議し、8月26日に子供を中心にした夏祭りを実施しました。

この催しに関しては、主催を「社協」とすることで、地域住民や地域の子供たちだけでなく、友人、就学前の児童、また地域在住（祖父母）のお孫さんの参加もあり、想定以上（約120人）の参加を頂き盛況に実施できました。

当日は地域ボランティアの協力を得て、露店、花火大会、お楽しみ抽選会等の催し物を行い、



綿あめ



かき氷

子供たちの歓声や、笑顔を見ることができ、非常に嬉しく感じました。また、今回の子供たちの体験を通して、社会のルールを学んでもらうと同時に、楽しい思い出が少しでも子供たちの記憶に残り、10年後、20年後、この子供たちが大人になった時、地域のコミュニティ活動への理解や社会福祉活動への参加等の一助になれば幸いに思いますし、率直に「やってよかった」とつくづく感じています。

最後になりますが、今回の社協活動に対し、全面的に協力頂きました上押辺区・上押辺子供会、上押辺公民館、及び、笠間市社会福祉協議会岩間支所の各位に対し、敬意と感謝を表したいと思います。

ありがとうございました。

赤い羽根共同募金 街頭募金報告



友部駅

10/2

場所：笠間駅・友部駅・岩間駅

15,699円

【募金活動にご協力いただいた皆様】

山口市長、笠間市役所職員

民生委員児童委員、（社協理事）



ポレポレシティ

10/14

場所：笠間ショッピングセンターポレポレシティ

19,783円

【募金活動にご協力いただいた皆様】

笠間市地域女性団体連絡会、笠間市更生保護女性会

笠間高校、友部高校・IT 未来高校

日本ウェルネス高校

たくさんのご協力ありがとうございました！

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」をスローガンとし、みんなで助け合い支え合う地域づくりを応援する募金です。

皆様よりご協力いただいた募金は『笠間市の福祉』に役立てられます。

政府は「住み慣れた地域で最期まで暮らせるように」と掲げていますが、肝心の我々も社協に頼ってばかりでは、負担が大きいのではと心配です。私たち市民が、子どもも高齢者も、障がいや疾病があつたとしても、地域の課題と向き合い、できることで参画し、担い手となり助け合う。「縁の下」をより強固な地盤で固めれば、誰もが安心して暮らせる社会になると思います。

（入江）



全国の都道府県や市区町村には、社会福祉協議会があります。身近でもあり、行政の届かない辛いところを担い、幅広い事業を行う「縁の下の力持ち」です。

そんな全国の社協が運営する訪問介護事業所220カ所が、ここ5年間で廃止や休止しました。都市部での民間との競争だけでなく、多くは人材の高齢化や人手不足、収支悪化が原因との見方です。



善意の寄附を「ありがとう!!」

(善意銀行預託)



令和5年7月1日～令和5年10月31日まで(順不同・敬称略)

物 品

エコキャップ・使用済み切手・
食品・日用品など

笠間高等学校
幾浦正道
潮田昭子
小林俊江
酒井謙治
武田佳子
額田義文
箱田京子
羽持正夫
宮本孝男
不動院
(株)鉾田製材所
JA常陸笠間地区女性部
(有)アサヒハウジング
イチカワユニオン岩間支部
(有)伊藤石材工業
岡本興業(株)
(有)笠間給食センター従業員一同
(株)笠間ソフトメン橋本屋
関鉄水戸タクシー(株)
キヤノンモールド(株)
仙波建設(株)
千波鐵工(株)
泰榮電器(株)
(株)ダイナム

田山電工所
成田商店
不二製油(株)関東工場
松島製菓
明治安田生命笠間営業所
森田屋入江勇太
茨城県立中央看護専門学校
友部第二中学校JRC委員会
岩間第一小学校
友部第二小学校
北川根小学校
稲田小児童クラブ
岩間第一小児童クラブ
大原小児童クラブ(ポプラクラブの
会)
穴戸小児童クラブ
岩間保育園
大沢保育園
なかよし学童保育の会
ひまわり保育園
みか保育園
おしのべこども園
すみれこども園
大成学園かさまこども園
こじか幼稚園
さくら幼稚園
ともべ幼稚園
茨城県退職公務員連盟笠西支部友部
・岩間分会

旭町ソフトボール協会会長木村昭二
岩間グランドゴルフ協会
大沢中3区
更生保護女性会岩間支部
更生保護女性会笠間支部
サロンいけのべ
秀芳会笠間支部
生長の家茨城水戸総連
退職公務員連盟笠西支部笠間分会
日吉町区
愛の里
オリーブ友部館
県立中央病院(施設課・消毒室・リ
ネン室)
小規模多機能型居宅介護事業所ゆり
のき
花の郷
(福)木犀会ひまわり館
茨城県動物指導センター
岩間郵便局
中央労働金庫友部支店
土師地区社協
匿名(4件)

金 銭

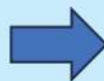
バザー夢工房	50,000円
友部山岳会ハイキング部	40,531円
匿名(4件)	9,774円

あなたにもできる 身近なボランティア エコキャップ運動をご存じですか？

日常生活の中で頻繁に利用されているエコキャップ(ペットボトルキャップ)を集めることで、世界の子どもたちにワクチンを届けることができます。**エコキャップ860個で1人分のポリオワクチンになります。**

またエコキャップをリサイクルすることでCO2の発生を抑制することができます。

エコキャップ回収



再資源化業者へ売却
※収益を寄付



途上国に**ワクチン**が届きます



認定NPO法人
「世界の子どもにワクチンを」日本委員会へ

笠間市社会福祉協議会各支所で回収しています。ご協力をよろしくお願い致します。

インフォメーション

information

赤い羽根
共同募金

遺児養育手当のご案内

対象者

市内に住所を有しかつ居住する、父母または父か母と死別した義務教育修了前の児童・生徒を家庭において養育している方。

持参するもの

- ①遺児の戸籍謄本（初年度のみ）
- ②養育者の世帯全員の住民票
- ③振込先がわかるもの
- ④印鑑

※昨年度申請された方には、郵送でお知らせします。

- 支給額：遺児1人につき 月額2,000円
- 締 切：令和6年3月1日（金）
- 申込先：笠間市社会福祉協議会



赤い羽根
共同募金

新入学祝金のご案内

対象者

新年度に新入学（小学1年・中学1年）を迎える児童・生徒のうち、次に該当する方。

- ①ひとり親家庭
- ②祖父母家庭
- ③両親のどちらかに障がいがある家庭
身体障害者手帳1級、2級
精神障害者保健福祉手帳1級、2級
療育手帳㉔、A

- 支給額：1人につき 5,000円
- 締 切：令和6年3月1日（金）
- 申込先：笠間市社会福祉協議会
または笠間市役所 子ども福祉課



地域づくり合同集会のご案内

「住民同士で支えあう地域づくり」をテーマに、安心して暮らせる地域社会の実現に向け研修会を開催します。

地域づくりにご興味のある方はぜひご参加ください。

日 時：令和6年3月16日（土）10時00分から12時30分（開場9時30分）

場 所：友部公民館大ホール

定 員：240人

内 容：①支部地区社協等団体からの活動報告

- ・福原支部社協
- ・松山サロンまつぼっくり
- ・地域ケアコーディネーター

②講演「住民同士で支え合う地域づくり」

講師 こころ元気配達人/こころ元気研究所

所長 鎌田 敏（かまた びん）氏



お詫びと訂正

9月21日の区長文書で回覧された令和4年度『赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動の報告』について、「戸別募金」に誤りがありました。お詫びを申し上げます。

歳末たすけあい募金（6ページ）

○茅生

【誤】0円 【正】6,000円

「社会福祉協議会」の認知度は高くない。従って、「社協」を知っていただく？なるコーナーがある。一方で、社協は行政の手の届かないところ、言い換えれば掻けない背中の中の痒いところを掻いてくれるような機関である。

さて、「社協だより」の発行は年3回である。1回の発行に5回編集集議を行う。どの世代にも読んで貰えるように細かいところまで気を配る。1部：円、しかし中身は詰まっている。どうか手に取ってゆっくり眺めていただきたい。

（白土）

編集後記

心配ごと相談所日程表

日常の困りごとなど何でもご相談ください（無料・秘密保持）

時間：13:00～16:00（受付は15:30までをお願いします）

	社協笠間支所 [第2・4火曜日] TEL 0296-73-0084	地域福祉センター ともべ [第2・4水曜日] TEL 0296-77-0730	地域福祉センター いわみ [第1・3木曜日] TEL 0299-45-7889
1月	9日・23日	10日・24日	4日・18日
2月	13日・27日	14日・28日	1日・15日
3月	12日・26日	13日・27日	7日・21日
4月	9日・23日	10日・24日	4日・18日

※その他、法律相談もあります。事前に心配ごと相談へご相談ください。



SNSの
ご紹介



（旧ツイッター）

